

水とおどりと心のふるさと — 郡上八幡のまちづくりのあゆみ

約40年に渡る継続的なまちづくりの取組みが、今のが「水のまち郡上八幡」をつくりました。

水をテーマにしたまちづくりの始動

昭和52年(1977)、郡上八幡の水環境の価値と希少性が具体的な調査によって示されました。しかし、水の恵みもふるさとの魅力も、意識して守り育てていかなければ失われてしまう。そのことに気づいた人たちのまちづくりの取組みが、1980年代から活発になってきました。まずは自主的な住民グループ「さつきの会」の活動。昭和59年

(1984)の八幡町の第一次総合計画では「水とおどりと心のふるさと」がキヤッチフレーズにかかげられます。ポケットパークにはじまる水を活かした公共空間の整備。そして昭和61年(1986)には柳町の町並み保存会が発足しています。

連携と継続の成果

こうしたまちづくりの歩みを年表に整理してみると、様々な分野と主体によるまちづくりが連携しながら総合的に進んできたことがわかります。特に1990年代には、実に多くの住民組織が発足し、その活動と呼応して水を活かす空間整備や町並みの整備が進みました。2000年代にはその流れの上に、拠点となる施設や広域の交通網整備も進み、季節によらず観光客がふえてきます。自主的な活動によって守ら

れてきた歴史的町並みは、平成24年(2012)に重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。この間も継続的に下水道整備、用水路の補修・改修が進み、水環境を下支えする努力が続いています。住民の組織は変化しながらも、常に新しいまちづくりを牽引しています。こうした継続的で総合的なまちづくりによって、現在の郡上八幡の水の風景、ふるさとの風景はつくられています。

	1970's ----->	1985(S60) ----->	1990(H2) ----->	1995(H7) ----->	2000(H12) ----->	2005(H17) ----->	2010(H22) ----->
計画・構想	○八幡町新総合計画「水とおどりと心のふるさと」 ○1977 郡上八幡の水環境調査結果報告 ○郡上八幡快適な商店街づくり構想 ○八幡町水を活かしたまちづくり構想 ○八幡町ポケットパーク構想	○八幡町ローカルフロント構想 ○都市河川環境整備計画策定 ○宗祇水界隅整備構想 ○景観基本計画策定・景観条例制定			○八幡町第二次総合計画 ○街なみ環境整備事業構想策定 ○景観形成基本計画 ○八幡町都市計画マスタープラン	○定住促進基本構想 ○都上市総合計画	○郡上市市民協働指針 ○郡上市商工振興ビジョン ○郡上市観光振興ビジョン
公共空間・インフラ整備	<ul style="list-style-type: none"> 1970's: ポケットパーク (Pocket Park), 水施設 (Water Facilities), 町並み遊歩道 (Town-and-Village Walkways), 道路拠点施設 (Roadway Infrastructure). 1985(S60): 懸門橋ポケットパーク, 水車ポケットパーク, 安養寺ポケットパーク, 井戸端こみち整備, 中河原河川公園, 懸門坂ポケットパーク, 大手町ポケットパーク. 1990(H2): 八幡大橋橋詰スポット, 吉田川親水遊歩道, 宮ヶ瀬こみち, 愛宕下水整備. 1995(H7): 小学校吉田川親水遊歩道, いがわ小径, 乙姫川河川環境整備, 島谷用水親水遊歩道, 下水道基礎調査実施, 下水道整備都市計画決定. 2000(H12): 左京井戸改修, 左京井戸改修, 吉田川河畔歩道照明, エイ箱整備助成, 水資源調査の実施. 2005(H17): 都上八幡都市環境センター供用開始, 街なみ環境整備事業 (道路美化・照明整備等), 新橋整備, 街環地区まちなみづくり町民協定締結, 都市再生整備計画 (八幡中央地区), 建物修景助成事業開始, 歴史的建造物悉皆調査の実施. 2010(H22): 郡上市景観計画, 八幡橋整備, 東海北陸郡上八幡～白鳥間4車線化, 東海北陸ぎふ大和～白鳥間4車線化, 東海北陸ぎふ大和～白鳥間4車線化, 東海北陸全線開通, 郡上八幡中央公園完成. 						
組織	・1976 さつきの会発足	・柳町並み保存会発足 ・いがわと親しむ会発足	・職人町並み保存会発足 ・尾崎フラワーラブ発足	・鐵治屋町並み保存会発足 ・乙姫川河川整備連絡協議会発足 ・乙姫川世話人会に移行	・郡上八幡市街地まちづくり協議会設立 ・郡上八幡産業振興公社設立 ・島谷用水管理保全協議会設立		・NPO 郡上八幡水の学校発足
表彰・選定	○「宗祇水」名水百選選定 第1回名水シンボジウム	○「やなか水のこみち」手づくり郷土賞 「潤いのあるまちづくり」自治大臣表彰 ○「鮎跳ね床止め」手づくり郷土賞	○「いがわと親しむ会」県知事表彰 ○「柳町並み保存会」建設大臣功労賞 ○八幡町が国土庁の「水の郷」に認定 ○「鮎跳ね床止め」手づくり郷土賞	「郡上おどり」重要無形民俗文化財指定 「吉田川の川遊び」日本の音風景百選選定 ○全国都市景観百選選定		○「城下町郡上八幡の町並み」美しい日本の歴史的風土100選選定 ○郡上八幡北町重伝建地区選定	
社会情勢	・円高不況 ・平成バブル景気 ・ふるさと創生一億円 ・湾岸戦争	・バブル崩壊 ・都市計画法改正 ・阪神・淡路大震災／地下鉄サリン事件 ・白川郷世界遺産登録		・都市計画法改正 ・合併で郡上市誕生	・京都議定書発効 ・景観線三法施行 ・愛知万博開幕	・観光立国推進基本法施行 ・歴史まちづくり法施行 ・名古屋市で COP10 開催 ・岐阜国体	



さつきの会

昭和51年(1976)発足、平成27年(2015)解散。
活動期間39年、最大会員数180名。
水に関する図書の寄贈・学習会開催、広報誌作成配布、河川清掃活動、水舟設置、鯉の放流、河川沿い花壇・ベンチ設置、行政への提言。



郡上八幡市街地
まちづくり協議会

平成10年(1998)発足、最大会員数約50名。
まちづくり施策提案、施設整備計画提案、計画策定ワークショップ開催、まちづくりイベント開催。



NPO法人
郡上八幡水の学校

平成25年(2013)発足、会員数26名。
水に関する資料・文献収集、水環境の調査研究、ガイドツアー開催、水関連施策提案。